

当社『遠場監督』が掲載されました

▼ 2020/10/13 日刊建設工業新聞 1面

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS

2020年(令和2年)

日刊建設工業新聞

10月13日(火)

第19998号

きょうの紙面

手ぶれ補正機能で鮮明な画像に



ザクティがウェアラブルカメラを活用した遠隔作業支援ソリューション「遠場監督」を開発。強力機構で高水準に手ぶれ補正。3面

▼ 2020/10/13 日刊建設工業新聞 3面

ぶれない映像が好評 遠隔から現場管理

日本アジアグループの事業などに装着。強力な揺れ補正機能によってぶれの少ない鮮明な映像が撮影できる。独自開発した画像処理エンジンによってリアルタイムな揺れ補正とデータ配信を可能にする。新型コロナウイルスの感染予防策と

大きく複雑な揺れでも即座に補正できる。意図的な動きも判別可能だ。

これまで不安定で不鮮明な映像を理由に遠隔現場・遠隔立ち会いに消極的だったゼネコンからも「分析計の数値が細かなところまで確認でき、映像酔いも解決できる」(清水建設)と、前向きなコメントが寄せられている。遠隔現場だけでなく技術指導や施工管理もターゲットに国内外で導入を提案していく。



ヘルメットに装着したヘッドタイプ

手ぶれによる映像の乱れ、揺れる動画などを見ることで起こる映像酔いを、独自開発の「エクスタビライザー」で解消する。手ぶれ補正機能には航空機の機体制御技術を活用している。補正範囲は回転方向360度、上下90度、左右30度。